

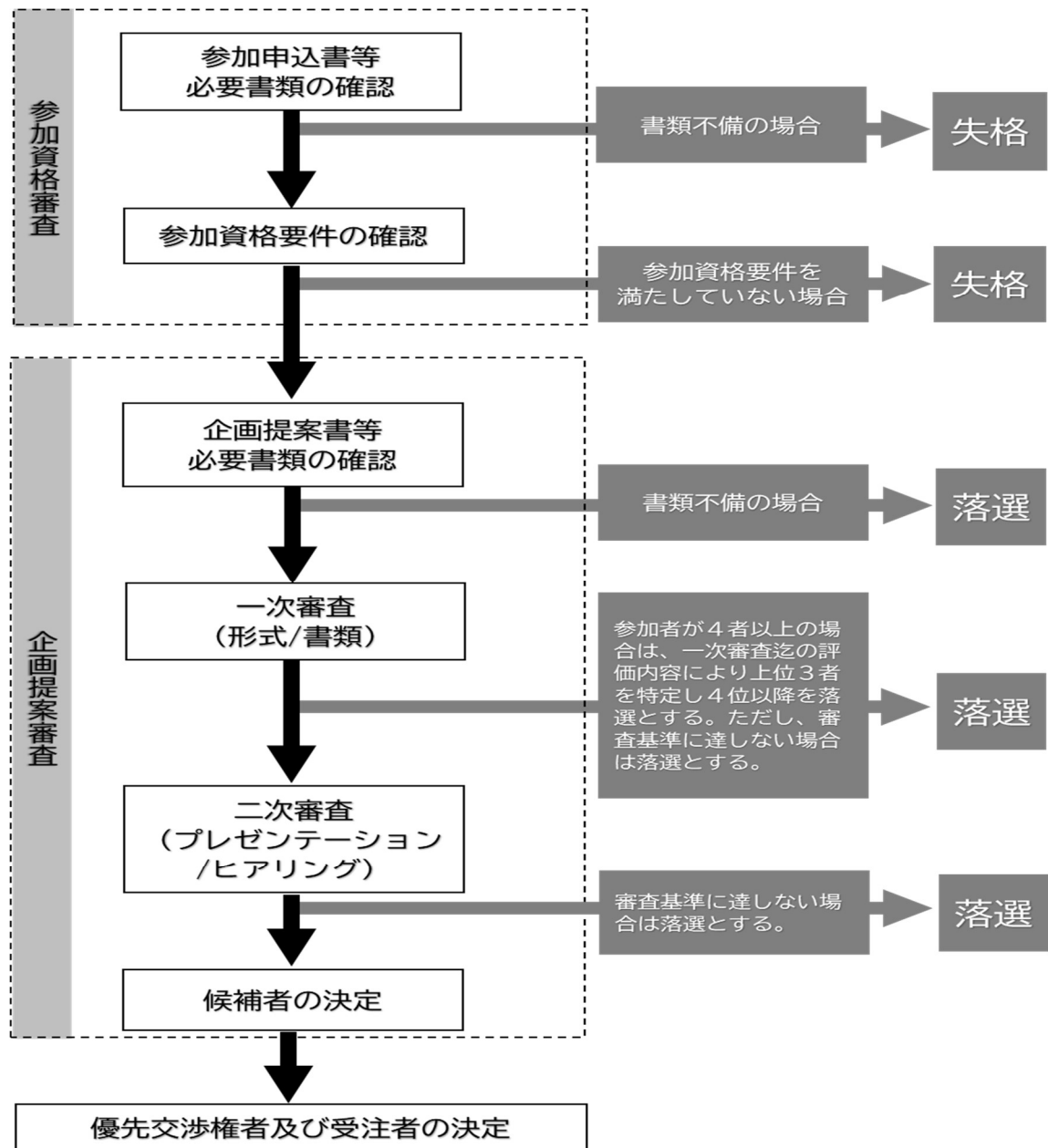
IT 人材育成事業業務委託公募型プロポーザル審査要領

1 趣旨

IT 人材育成事業業務委託に係る公募型プロポーザルの実施に当たり、その審査の具体的な取扱いについて定める。

2 受注者決定フロー

受注者決定のフローは次のとおりとする。



3 審査内容

1 参加資格審査

(1) 提出書類の確認

発注者は、参加申込者から提出された参加申込書について、実施要領で求めた提出書類がすべて揃っていることを確認する。書類不備の場合は失格とする。

(2) 参加資格の確認

発注者は、参加申込者から提出された参加申込書に基づき、参加申込者が実施要領に定める参加資格要件を満たしていることを確認する。参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。

2 企画提案審査

(1) 提出書類の確認

発注者は、参加資格者から提出された企画提案書について、実施要領で求めた提出書類がすべて揃っていることを確認する。書類不備の場合は落選とする。

(2) 一次審査

ア 形式審査

(ア) 実施要領で求めた企画提案書の提出に係る諸要件を満たしているか審査する。

(イ) 実施要領で求めた提出方法、提出先、提出期限までに提出がない、あるいは実施要領で求めた項目で企画提案書が構成されていない場合は落選とする。

(ウ) 企画提案書に記載した内容すべての経費は提案見積金額に含まれ、追加費用が発生しないこと。また、提案見積金額が提案上限額を上回った場合は落選とする。

イ 提案内容審査

企画提案書を「4 採点・選定」に基づき審査する。

ウ 参加者が4者以上の場合は、一次審査の評価内容により上位3者を特定し4位以降を落選とする。ただし、審査基準に達しない場合は落選とする。

(3) 二次審査

ア プレゼンテーション/ヒアリング

一次審査で特定された参加者にプレゼンテーションを求め、ヒアリングを実施する。

イ 提案内容審査

企画提案書を「4 採点・選定」に基づき審査する。

4 採点・選定

審査員は提出された各企画提案書等に基づくプレゼンテーションの内容について、別紙に掲げる審査項目及び評価の観点に従い審査する。なお、最高得点者であっても、各審査員の自己審査の集計合計額の平均が 50 点以下（100 点満点中）の者は選定しない。

審査の結果、同点の場合は審査員の合議により契約候補者を選定する。

【採点区分】

非常に優れている	10 点
優れている	8 点
普通	5 点
やや劣る	3 点
劣る	1 点
審査項目に該当する提案がない	0 点

審査項目と評価の観点

審査項目	評価の観点
1 実施方針 (20点)	① 本業務に対する基本的考え方が具体的かつ適切か。
	② 提案内容は目的を達成するために有効か。
2 実施方法 (50点)	① 参加者がデジタルスキルを習得するために十分なプログラム構成であるか。
	② 業務執行過程が明確にスケジュール化されており、提案内容との整合性が図られているか。
	③ 提案内容に沿った実施により、成果が実現できるような周知、準備、運営、フォロー等の各業務遂行が期待できるか。
	④ 個々の事情を抱える者が参加しやすいような配慮がなされているか。
	⑤ 就労機会の支援は十分な内容であるか。
3 実施体制 (30点)	① 事業を円滑に進められるような体制であるか。
	② 委託者と綿密な意思疎通が図れる体制か。
	③ 配置予定者の専門性は十分か。

企画提案内容に関する審査票

提案者 _____

委員氏名 _____

審査項目	評価の観点	評価点
1 実施方針 (20点)	② 本業務に対する基本的考え方が具体的かつ適切か。	／10
	② 提案内容は目的を達成するために有効か。	／10
2 実施方法 (50点)	① 参加者がデジタルスキルを習得するために十分なプログラム構成であるか。	／10
	② 業務執行過程が明確にスケジュール化されており、提案内容との整合性が図られているか。	／10
	③ 提案内容に沿った実施により、成果が実現できるような周知、準備、運営、フォロー等の各業務遂行が期待できるか。	／10
	④ 個々の事情を抱える者が参加しやすいような配慮がなされているか。	／10
	⑤ 就労機会の支援は十分な内容であるか。	／10
3 実施体制 (30点)	① 事業を円滑に進められるような体制であるか。	／10
	② 委託者と綿密な意思疎通が図れる体制か。	／10
	③ 配置予定者の専門性は十分か。	／10
合 計		／100

別紙3

企画提案内容に関する講評

提案者 _____

委員氏名 _____
